

対応開始年度 2017年入学生以降

変更内容の開始年度 2020 年度

対象入学年度 2017 年度入学生以降

分野別科目対応表(変更)

京都工芸繊維大学 工芸科学部 応用生物学課程

実験・実習(演習)分野		講義分野	
指定分野	科目	指定分野	科目
①自然環境調査と分析、評価に係る実習・演習	・自然観察学	①自然再生・自然環境概論	・地球環境論
②動・植物同定調査に係る実習・演習（森林動物学実習、森林昆虫学実習を含む）	・生物学基礎実験 A	②自然再生・自然環境保全に係る計画（設計）学	・環境マネジメント
		③自然再生・自然環境保全に係わる施工計画・施工学	
③地域環境資源調査に係る実習・演習	・生物生産学実習	④自然再生・自然環境保全に係わる維持管理計画・管理学	・資源生物と環境
④自然環境保全活動に係る実習・演習		⑤植物（草本類、木本類、水生植物等）分類・生態・生理学	・植物生理学 ・栽培環境学
		⑥動物（哺乳類、は虫類、両生類、昆虫、鳥類、魚類等）分類・生態・生理学	・動物生理学 ・昆虫生理学 ・生物学Ⅱ
⑤生態学実習・演習	・生物機能学・分子生物学実験Ⅰ ・生物機能学・分子生物学実験Ⅱ ・基礎研究・演習	⑦環境リスクマネジメント学	・環境化学 ・生態分子化学 ・
⑥プレゼンテーション・コーディネート能力育成に係る実習	—	⑧環境経済学	
		⑨環境社会学	
		⑩地域環境学・地域生態論	
		⑪環境関連法規	
		新設：特別講義	

提出日 2020 年 7 月 14 日

2020 年 7 月 20 日 認定

一般財団法人 日本緑化センター
会 長 矢 嶋 進

対応開始年度 2016年入学生以降

変更内容の開始年度 2016年度

対象入学年度 2016年度

分野別科目対応表(変更)

京都工芸繊維大学 工芸科学部 応用生物学課程

実験・実習(演習)分野		講義分野	
指定分野	科目	指定分野	科目
①自然環境調査と分析、評価に係る実習・演習	・自然観察学	①自然再生・自然環境概論	・地球環境論
②動・植物同定調査に係る実習・演習（森林動物学実習、森林昆虫学実習を含む）	・生物学基礎実験 A	②自然再生・自然環境保全に係る計画（設計）学	・環境マネジメント
		③自然再生・自然環境保全に係わる施工計画・施工学	—
③地域環境資源調査に係る実習・演習	・生物生産学実習	④自然再生・自然環境保全に係わる維持管理計画・管理学	・資源生物と環境
④自然環境保全活動に係る実習・演習	—		⑤植物（草本類、木本類、水生植物等）分類・生態・生理学
⑤生態学実習・演習	・生物機能学・分子生物学実験Ⅰ ・生物機能学・分子生物学実験Ⅱ ・基礎研究・演習	⑥動物（哺乳類、は虫類、両生類、昆虫、鳥類、魚類等）分類・生態・生理学	・動物生理学 ・昆虫生理学 ・生物学Ⅱ
		⑦環境リスクマネジメント学	・環境化学 ・生態分子化学
⑥プレゼンテーション・コーディネート能力育成に係る実習	—	⑧環境経済学	—
新設：特別講義	—	⑨環境社会学	—
		⑩地域環境学・地域生態論	—
		⑪環境関連法規	—

提出日 平成28年3月18日

平成28年5月6日 認定

一般財団法人 日本緑化センター
会 長 進 藤 清 貴

対応開始年度 2013年入学生以降

変更内容の開始年度 2013年度

対象入学年度 2013年度

分野別科目対応表(変更)

京都工芸繊維大学 工芸科学部 応用生物学課程

実験・実習(演習)分野		講義分野	
指定分野	科目	指定分野	科目
①自然環境調査と分析、評価に係る実習・演習	・自然観察学 ・ ・	①自然再生・自然環境概論	・地球環境論 a ・地球環境論 b ・
②動・植物同定調査に係る実習・演習(森林動物学実習、森林昆虫学実習を含む)	・生物学基礎実験 A ・ ・	②自然再生・自然環境保全に係る計画(設計)学	・環境マネジメント ・ ・
		③自然再生・自然環境保全に係わる施工計画・施工学	・環境史 ・ ・
③地域環境資源調査に係る実習・演習	・生物生産学実習 ・ ・	④自然再生・自然環境保全に係わる維持管理計画・管理学	・資源生物と環境 ・ ・
④自然環境保全活動に係る実習・演習	・ ・ ・		⑤植物(草本類、木本類、水生植物等)分類・生態・生理学
⑤生態学実習・演習	・生物機能学実験 I ・生物機能学実験 II ・基礎研究・演習	⑥動物(哺乳類、ほ虫類、両生類、昆虫、鳥類、魚類等)分類・生態・生理学	・動物生理学 ・昆虫生理学 ・生物学 II
⑥プレゼンテーション・コーディネート能力育成に係る実習 新設:特別講義	・ ・ ・ ・ ・	⑦環境リスクマネジメント学	・環境化学 ・生態分子化学 ・
		⑧環境経済学	・ ・ ・
		⑨環境社会学	・ ・ ・
		⑩地域環境学・地域生態論	・ ・ ・
		⑪環境関連法規	・ ・ ・

提出日 平成 25 年 3 月 29 日

平成 25 年 4 月 1 日 認定

一般財団法人 日本緑化センター
会長 篠田 和久

対応開始年度 2009年入学生以降

分野別科目対応表

京都工芸繊維大学 工学科学部 応用生物学課程

実験・実習(演習)分野		講義分野	
指定分野	科目	指定分野	科目
①自然環境調査と分析、評価に係る実習・演習	・自然観察学 ・	①自然再生・自然環境概論	・地球環境論 a ・地球環境論 b ・
②動・植物同定調査に係る実習・演習（森林動物学実習、森林昆虫学実習を含む）	・生物学基礎実験 A ・	②自然再生・自然環境保全に係る計画（設計）学	・環境マネジメント ・
③地域環境資源調査に係る実習・演習	・生物生産学実習 ・	③自然再生・自然環境保全に係わる施工計画・施工学	・環境技術史 ・
④自然環境保全活動に係る実習・演習	・	④自然再生・自然環境保全に係わる維持管理計画・管理学	・資源生物と環境 ・
⑤生態学実習・演習	・生物機能学実験 I ・生物機能学実験 II ・生物機能学実験 III	⑤植物（草本類、木本類、水生植物等）分類・生態・生理学	・植物生理学 ・植物生理生態学 ・植物機能開発学
⑥プレゼンテーション・コーディネート能力育成に係る実習	・	⑥動物（哺乳類、は虫類、両生類、昆虫、鳥類、魚類等）分類・生態・生理学	・動物生理学 ・昆虫生理学 ・生物学 II
		⑦環境リスクマネジメント学	・環境化学 ・生態分子化学 ・
		⑧環境経済学	・ ・ ・
		⑨環境社会学	・ ・ ・
		⑩地域環境学・地域生態論	・ ・ ・
		⑪環境関連法規	・ ・ ・
特別講義の新設			
自然再生講義・演習に係る新規カリキュラム設定の予定について 今後、新規カリキュラムとして(どちらかに○を付けてください)			
1. 設定する予定がある(予定年度)	2. 設定する予定はない

提出日 平成 23 年 12 月 20 日

※該当する分野の科目は全て記入してください、ただし科目の重複は極力避けるようにしてください。

※記載科目の内容が分かるシラバスを科目毎に添付してください。

認定日 平成24年2月9日
財団法人 日本緑化センター
会 長 鈴木 正 一 郎